

令和5年度アクティブ チャイルド プログラム(JSPPO-ACP)  
都道府県普及促進研修会【岐阜市会場】 開催要項

1. 趣 旨：

子どもたちが“楽しみながら”“積極的に”体を動かすことを意図した運動・スポーツ指導ガイドラインとしてまとめた「アクティブ チャイルド プログラム (JSPPO-ACP)」について、その理念、可能性や指導現場での活用方法を全国的に周知・普及するとともに、子どもの指導に関するスキルアップを目的とした研修会を都道府県体育・スポーツ協会都道府県スポーツ少年団との共催により開催する。

2. 主 催：公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団  
公益財団法人岐阜県スポーツ協会 岐阜県スポーツ少年団

3. 後 援：スポーツ庁

4. 期 日：令和6年2月23日（金） 8：30～12：30

5. 会 場：岐阜メモリアルセンター（岐阜市）

6. 参加条件(対象者)：

- (1) スポーツ少年団関係者(指導者、リーダー、役員、スタッフ、育成母集団、保護者)
- (2) 総合型地域スポーツクラブ関係者
- (3) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者
- (4) 幼稚園、こども園、保育所等関係者
- (5) 学校教員(小・中・高・大・その他)
- (6) 教育委員会関係者
- (7) スポーツ推進委員
- (8) 県内スポーツ・体育協会(連盟)関係者等

7. 参加人数：30名(先着順)

※10名に満たない場合、研修会を中止する可能性があります。

8. 内容および実施方法：

(1) 内容：1コース3時間

●アクティブ チャイルド プログラムに関する講義

- ① 子どもの身体活動・運動の意義
- ② 子どもの指導法・指導技術
- ③ 子どもの指導に関する実践事例

●運動遊び、指導法・指導技術に関する実技

- ① 運動遊びの紹介
- ② 運動遊びの展開例
- ③ 幼児指導のポイント

●総合討論・質疑応答

(2) 日程表	8：30～	受 付
	9：00～	講 義 (1時間)
	10：00～	休憩・着替え
	10：30～	実 技 (1時間45分)
	12：15～	総合討論・質疑応答 (15分)
	12：30～	閉 会

## 9. 申込方法

- (1) スポーツ少年団関係者：各市町スポーツ少年団事務局にて取りまとめのうえ、下記事務局へ申込。
- (2) 総合型クラブ：各クラブにて取りまとめのうえ、下記事務局へ申込。
- (3) 公認資格保有者：別紙「参加申込書」にて下記事務局へ申込。
- (4) 幼稚園等関係者：各園にて取りまとめのうえ、下記事務局へ申込。
- (5) (6) 学校教員・教育委員会関係者：各学校にて取りまとめのうえ、下記事務局へ申込。
- (7) スポーツ推進委員：別紙「参加申込書」にて下記事務局へ申込。
- (8) スポーツ協会等：別紙「参加申込書」にて各団体で取りまとめのうえ、下記事務局へ申込。

<申込締切> 令和6年1月19日(金) 17:00 必着

<申込先>

公益財団法人岐阜県スポーツ協会 岐阜県スポーツ少年団事務局 担当：奥田  
〒502-0817 岐阜市長良福光大野 2675-28 岐阜メモリアルセンター内  
Tel : 058-297-2567 Fax : 058-297-2568  
E-mail : tomohiro-okuda@gifu-sports.org

※参加者の個人情報、研修会の案内・資料の送付・受講者名簿作成を目的に使用させていただきます。また、この個人情報は、本研修会主催団体である公益財団法人日本スポーツ協会及び岐阜県スポーツ協会が情報を共有し参加者の同意なしに第三者に開示・提供することはありません(法令などにより開示を求められた場合を除く)。

## 10. 参加料：1,100円(教材費込/税込)

### (1) 参加料納入方法

「参加決定通知」と共に送付いたします「振込依頼書」に従い、入金してください。

## 11. 肖像権の取り扱い

主催団体が撮影した写真・映像は、本研修会の報告・広報および主催団体の広報活動のために、主催団体の各種媒体や作成物(ホームページ、広報誌、SNS、報告書)、主催団体が利用する情報配信サービスへ掲載されることがあります。配慮が必要な方は、事前に事務局までご連絡ください。

## 12. その他

本事業は、JSP0公認スポーツ指導者の更新研修会として扱う。

本研修の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は1ポイント、バウンドテニス資格は1ポイント、チアリーディング(コーチ3のみ)資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修の実績にはなりません。

[水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック(コーチ4のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、オリエンテーリング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー] (2023年4月1日現在)

詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid233.html>